

コントロール

1. TIME/タイム

ディレイタイムを50ミリ秒から1秒までコントロールします。

2. REC LEVEL/録音レベル

仮想テープに記録される信号のゲインとバイアスレベルを設定します。

low (左位置): 最もクリーンなリピートを実現する最適化されたバイアスを備えたユニティゲイン。

med (中間の位置): 6dB入力信号をブーストし、わずかに飽和したリピート向けにバイアスを増加します。

high (右の位置): 12dB入力信号をブーストし、深く飽和したリピート用にバイアスをさらに増加します。



3. MIX/ミックス

ディレイミックスをフルドライからフルウェットまでコントロールします。3時の位置が50/50ミックスです。

4. TAPE AGE/テープエイジ

物理的なテープディレイマシンで、時間の経過とともに起こるテープ劣化と同じように、テープの周波数帯域幅を制御します。ノブを高く設定すると、高域周波レンジが減少します。

5. REPEATS/リピート

ディレイの繰り返し回数を1回から発振まで変化させます。

6. MECHANICS/メカニクス

機械的に関連する速度変動や、摩擦、しわ、継ぎ目、汚れなどのメディアの不規則性の量を制御します。

7. FOOTSWITCH/フットスイッチ

エフェクトをオン/オフします。レッドLEDがエフェクトの作動を示します。

長押ししてタップモードの「開始/終了」(LEDがブルーに点滅)、4分音符をタップしてディレイタイムを設定します。TIMEノブはタップモード時のTAP DIVISIONを設定します。TAP DIVISION オプションは次のとおりです。



LED が点滅してテンポを示します。最大タップレンジは1秒です。

サポート

ユーザーマニュアルのダウンロード
strymon.net/support/ec-1
質問と技術サポート
support@strymon.net
support_rs@allaccess.co.jp

strymon[®]

Designed and built
in the USA



REV A

©2024 Damage Control Engineering, LLC. Strymon, the Strymon logo, and Damage Control Engineering are trademarks or registered trademarks of Damage Control Engineering, LLC in the U.S. and/or other jurisdictions.

リア・パネル

1. I/Oモードセクター

•mono

モノラル入力、モノラル出力

•mono→stereo

モノラル入力、ステレオ出力

•stereo

ステレオ入力、ステレオ出力

ステレオ I/Oには TRSアダプターまたはケーブルが必要です。詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

2.USB

MIDI I/O&ファームウェアのアップデートのためのコンピューター接続用ジャック。

3. 入力

ハイインピーダンスTRS、超低ノイズ ディスクリフト クラス A JFET ステレオプリアンプ入力ジャック。

4. 出力

ローインピーダンスTRSステレオ出力ジャック。

5.EXP/MIDI

エクスプレッション ペダル、フェイバリット、タップ、インフィニット、または MIDI の5つのモードのいずれかで動作するように設定可能です。詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

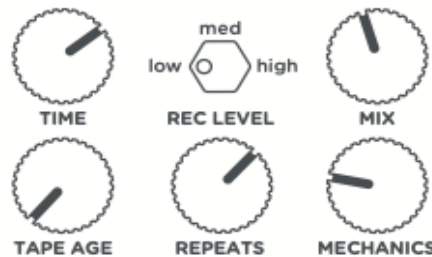
6.DC9V

次に示す定格アダプターのみを使用してください。直径2.1mm、センターマイナス、9VDC、最小 250mA (別売り)。

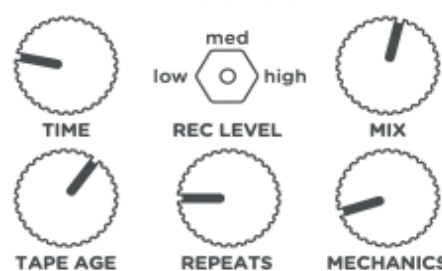


サンプルセッティング

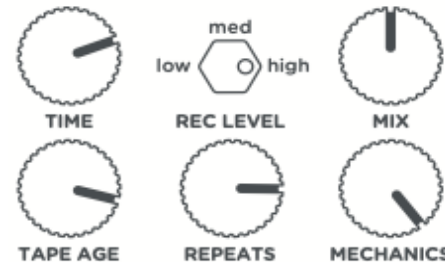
Clean Machine



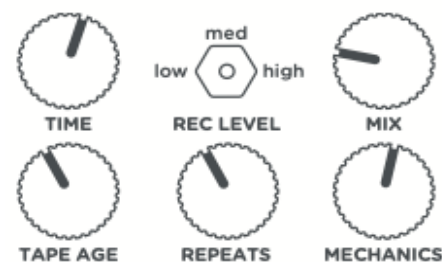
Bounce



Service Required



Hands Solo



EC-1
single head dTape echo